

学習内容報告書 フォーマット

学校名	姫路市立家島中学校
授業者	2 学年担当

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

総合学習発表会

1-2. 学年

第 2 学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

家島に感謝する日、汽水域に住む生体の調査、観察の活動を通して、目の当たりにしてきた海洋プラスチックゴミ問題について探求学習を進める。身近な問題として、書籍やインターネットを活用し情報を収集する。また、ICT 機器を活用して情報の共有を図る。1 2 月に 1 度中間発表を行った。その後 2 度目の緊急事態宣言を受け、校外での活動が困難になったため、学習をさらに深め、共有する情報を増やすとともに、より分かりやすい伝わりやすい情報のまとめ方を工夫する。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

身近にある環境問題を取り上げることで、地域の環境保全に興味を持たせる。情報の収集だけではなく、ICT 機器を活用し、情報の共有や、発信の仕方についても身につけさせたい。
また、海洋プラスチックゴミ問題を通して世界的な問題に目を向ける。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・ 地域を愛し、発展に寄与する態度。
- ・ ICT 活用能力、情報活用能力。
- ・ 身近な問題から海を通してグローバルな視点を持つ生徒の育成。

1-7. 単元の展開（全10時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
4	<p>家島に感謝する日、汽水域に住む生体の調査、観察の活動を通して、目の当たりにしてきた海洋プラスチック問題について調べる。</p> <p>Google スライドを用いて発表のプレゼンテーションを作成する。</p>	<p>教師の指導／家島本島の状況、プラスチックゴミ問題、海洋プラスチックゴミ問題など調べる内容ごとにグループ分けを行う。</p> <p>主な評価／学び方、ものの考え方、主体的行動力 使用教材／chromebook、Google スライド、書籍</p>
1	<p>Google スライドを用いて各班で分担して収集した情報をプレゼンテーションの形で発表する。</p>	<p>教師の指導／ICT 機器の接続など、発表を支援する。</p> <p>主な評価／情報活用能力、表現力 使用教材／chromebook、Google スライド、電子黒板</p>
4	<p>中間発表を経て、さらに詳細に調べたい内容について、インターネットや書籍を活用し、情報を収集する。</p> <p>収集した情報をより分かりやすく発信する工夫をする。</p>	<p>教師の指導／各班さらに詳しく調べたい内容、購入を希望する書籍などについて助言する。</p> <p>主な評価／学び方ものの考え方、情報活用能力 使用教材／chromebook、Google スライド、書籍</p>
1	<p>さらに深めた情報収集内容をわかりやすく伝わりやすくまとめたプレゼンテーションで発表を行う。</p>	<p>教師の指導／ICT 機器の接続など、発表を支援する。</p> <p>主な評価／情報活用能力、表現力 使用教材／chromebook、Google スライド、電子黒板</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

収集した情報をわかりやすく伝え、共有する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 プレゼンテーションの準備を行う。</p> <p>○発表のリハーサル</p> <p>○Google スライド、発表原稿の最終確認</p> 	<p>・教師の指導・支援／各班の発表がスムーズに進むよう機器の設定をする。</p> <p>・評価の視点／関心意欲態度、主体的な学び方</p> 
<p>2 作成したプレゼンテーションを披露し、情報共有を図る。</p> 	<p>・評価の視点／主体的な学び方、情報活用能力、表現力</p> 
<p>3 各班の発表を聞きながら改善点や深めたい内容などを感想にまとめる。</p>	<p>・教師の指導・支援／各班の発表から興味を持ったものなどさらに深めたいものを考えておくよう指示する。</p> <p>評価の視点／協働的な探究活動</p>
<p>4 今後の予定を聞く。</p>	<p>・教師の指導・支援／さらに情報収集を続け、深めたいテーマを選定する。</p>

3. 今回の活動の自己評価

身近な環境にも海洋プラスチック問題が起こってしまっていることを認識することが出来た。生徒一人一人が自分たちの住む環境で起こっている問題について考え、自分たちでできることを考える良い機会となった。

海洋プラスチック問題が国際的な問題になっていることを知り、グローバルな視点に立って、探求学習に取り組むことができた。

情報収集を進める中で、ICT 機器の活用についてもスキルアップが図れた。



4. 今後の課題

課題として、インターネット上の情報を扱う上でのモラルや著作権の問題への指導があげられる。学校での教育活動では許容されることも、生徒個人個人が SNS などを通じて情報発信をすると許されないことも多くある。また、情報を鵜呑みにすることもまだまだみうけられる。メディアリテラシーを高める必要もある。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

GIGA スクール構想における一人一台端末の配備について、姫路市では chromebook が配備されている。使用するアプリケーションは主に Google のものである。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。